



さくらい
しゅう
桜井シュウ

物価を抑える、収入を増やす、暮らしを守る、

今の政界では、政治資金パーティを頻繁に開催して裏金づくりに励む議員や国民健康保険の支払いを逃れたりと自己中心の身勝手な振る舞いが散見されます。そんな政界において、桜井シュウは「国民の生活を最優先!」という信念をまっすぐひたむきに貫いてきました。

今、物価高に賃上げが追い付かず、年金は目減りして、国民生活は厳しくなるばかりです。高市内閣の発足後に更に円安が進み、国民生活には物価高騰という犠牲を強いています。輸出企業は儲かっているのに労働分配率が低下し、賃金が低迷しています。結局、今の政治は国民のためではなく政治献金してくれる企業・団体のための政治になってしまっています。桜井シュウは、金権政治を終わらせ、国民生活を最優先に考える政治を取り戻し、夢と希望が広がる明るい社会を実現します!

日本を立て直す「新しい改革」6箇条

政策1 賃上げ等で暮らしを立て直す!

- ▶5年で年収を100万円アップ ▶労働分配率が高い企業の法人税引下げ ▶残業代の支払い徹底
- ▶株主優遇の会社法の改正で労働分配率の引上げ ▶保育・介護分野の給料アップ
- ▶最低賃金を時給2,000円に引上げ ▶派遣労働などの正規化・直接雇用化 ▶米価格5kgを2千円台に
- ▶社会保障の「130万円の崖」の解消で働き控えを解消 ▶悪い円安の見直しで物価抑制

政策2 教育と子育て支援を立て直す!

- ▶保育・幼児教育・小中高の無償化 ▶年間通じての保育所待機児童の解消
- ▶特別支援教育の充実 ▶高校での専門教育の拡充 ▶高校授業料の無償化
- ▶学校給食の無償化 ▶大学教育の無償化 ▶大学交付金増額による研究者待遇改善

政策3 経済を立て直す

- ▶デジタル・グリーン・ヘルスなど人材育成 ▶省人化技術で労働生産性向上
- ▶高付加価値産業の育成 ▶インボイス制度廃止 ▶金融所得課税など税制改革
- ▶公的事業の費用対効果の徹底チェック ▶カジノに頼らない観光戦略

政策4 社会保障を立て直す

- ▶健康保険証の存続 ▶健康づくり・予防医療の促進 ▶介護離職の解消 ▶安心の医療・介護・年金制度
- ▶高齢者福祉施設の入居待ちの解消 ▶あらゆる差別の解消とジェンダー平等推進

政策5 日本外交を立て直す

- ▶専守防衛と平和主義の推進 ▶人間の安全保障と平和構築の推進
- ▶人権外交の推進と世界の民主化支援 ▶SDGsや気候変動等地球規模課題への取り組み

政策6 政治の信頼を取り戻す

- ▶企業団体献金の禁止 ▶政治資金パーティの禁止 ▶政治団体の相続禁止
- ▶政治資金団体の世襲禁止 ▶公文書管理と行政情報公開の徹底

三ツ星★★★★国会議員
6回受賞!

プロフィール

学歴

美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士。

職歴

国際協力銀行、市議会議員(2期)を経て、衆議院議員(3期)。弁理士、行政書士。

家族

妻・長女・次女

中道
改革連合

Centrist Reform Alliance